

## Makefile で条件分岐

make の際に OS の種類をみて処理を変えたいということがよくある。  
BSD make を使うのをあきらめて、GNU make を利用すると  
ifeq ~ else ~ endif が使えて便利なのだが、

```
ifeq (`uname`, Darwin)
    OPT=hoge
else
    OPT=gaso
endif
```

みたいなことをやっても上手くいかない。  
期待した動作を得るためには、shell 関数を使って

```
ifeq ($(shell uname), Darwin)
    OPT=hoge
else
    OPT=gaso
endif
```

のようにならなければいけない。  
また、find とかを使ってファイルのリストを得たいような場合も  
変数にバッククォートで括ったコマンドを与えるよりも  
shell 関数を使った方が、実行が一回で済むというメリットが得られるようだ。